山城ガールむつみの出陣のススメ

「いざ、分城へ!」の巻

「わけじょう」と読みます♪



こんにちは!分城は並木城と同じ台地に築かれました。 ぜひ多古に来て、お城めぐりしてみてね!道の駅多古あじさい館には レンタサイクルもありますよ。多古のお土産もたくさん売ってます。 分城はいまは妙見社になってるので、気軽に行くことができます♡

【分城】

かつて湿地帯だった名残りの栗山川が城下を流れ、周辺には水田の美しい景色が広がります。 城内には妙見社が建てられていて、千葉氏ゆかりの城だと推察することができます。

築城年代などの詳細は不明ながらも、現地には空堀や土塁などの遺構が残り、かつての城の 姿を偲ぶことができます。

「窪 (多古町・久保)」に居館のあった千葉宗家の千葉胤貞が分城を築いたと伝わり、その後、城郭として改修整備され、戦国期に使われたと思われます。

小ぶりの方形居館ながらも、横矢が掛かるように設計されていたりと見ごたえ十分です。

千葉宗家とゆかり深い多古。 どうして多古がそんな重要な地だったのか?! 歩いて考えて見よう~



千葉氏と千田荘

多古は千田荘という荘園でした。

千葉常胤が頼朝の旗揚げに協力した恩賞として、千田荘を領地としたの が多古と千葉氏の関係の始まりです。

それ以来、千葉宗家の領地として屋敷が置かれたり城が築かれました。 千葉胤貞は「千田殿」と呼ばれていて、千田荘と千葉宗家との関係の 深さを表しています。

享徳の乱に端を発した千葉一族の内紛では、千葉宗家が多古に逃げ込 み滅んだことからも、いかに千葉氏にとって多古が重要だったかがわか りますね。



現地に残る土塁と空堀。 地元の方のご厚意で、遺構を楽しむことができます。



現地には千葉氏の信仰のシンボルである妙見社が建っています。



分城は並木城と同じ台地にあり、 周囲は湿地帯に囲まれていたと思 われます。

御城印には分城の周りに広がる美しい稲穂の風景を描きました。

分城

並木城



山城ガールむつみ